人と環境にやさしい家造りと強くて長持ちの住宅をご提供いたします。

環境

環境を考える

当社では今問題となっている環境汚染を考え、CO_2を排出する燃焼機器をオール電化システムに変える事により、CO_2の排出量を約1/2に削減し、環境との共生を提案しております。(オプション仕様)

健康

人体を考える

人体に悪影響を及ぼすホルムアルデヒドなどを含む加工木材などをＪＩＳ:ＪＡＳ規格指定の基準をクリアした商品を使用することにより人体にも環境にも優しい住宅を提供いたします。

バリアフリー

高年齢化を考える

高年齢化にともない、住宅もお年寄りのことを考慮した建物を提案いたします。(部屋の配置・段差の解消・手摺りの設置など)

構造

構造を考える

阪神大震災以後、木造住宅在来工法は耐震性が弱いなどの評価がされがちですが、本来日本においての建築である在来工法は、その風土にあった施工方法だったはずです。現在では耐震性に関して公的に金物などを強化し、耐震性能を向上させています。

■集成柱の躯体の特徴

集成材(エンジニアリング・ウッド)

従来木材(無垢材)とEW(エンジニアリング・ウッド)の比較。
無垢材は狂いが生じ、変形(伸縮)し易いので、造作後、多部に渡ってヒビ・すきま・床鳴り等のクレームが出易すいですが、これをEWを使用する事によって低減できます。

断熱性

建築材料として断熱性に優れ水分を吸収してくれるなど、夏は涼しく冬は暖かい理想的な住まいを提供できます。

防火性能

断面積を大きくすることにより、1000℃以上になっても必要強度は保たれます。これは断片を大きくすると表面が焦げても炭化層ができ、酸素の供給が絶たれ燃えにくくなる為です。

強度

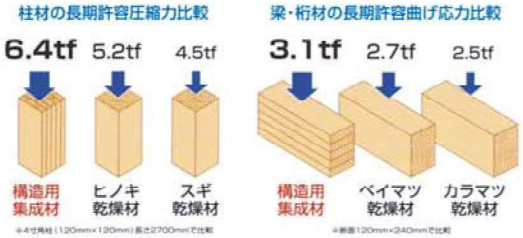
天然木(無垢材)に対し約1.3倍以上の強度性能があります。

耐久性

集成材に使用される接着剤も進歩しており、管理条件を整えれば半永久的に耐久性を保てます。

自由な形

集成材は幅・厚み・長さ等自由に接着・調整することができ、長大材や湾曲材の製造が可能です。また、強度に合わせて原材料を選別でき、自由なデザインや構造計算に基づく強度の部材を供給することができます。



■プレカット

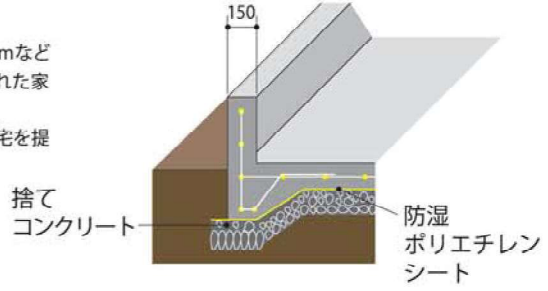
プレカットを採用し、高度なクオリティーをもつ住宅を、より短期間で供給できるよう努力しております。プレカットにより建材・部材等の均一化が可能になり、精度においても0.1mmの正確さまでコントロールできます。また、様々な資材・部材にも対応でき、お客様の多様なニーズにもお答えできます。木材の大半を工場生産にシフトチェンジしている為、今までの大工の違いによる品質の低下を解消し、均一なレベルの住宅を供給します。

■施工の流れ(仕様により工事・工程内容は異なります。)

3尺枡組工法(床組)

■ベタ基礎

強固なベタ基礎・基礎幅150mmなどを採用し、耐久性や強度にすぐれた家づくりを心がけております。
いつまでも安心して暮らせる住宅を提供し続けます。



●商品によっては改良などにより、仕様・寸法・カラーなどに多少の変更が生ずる場合がありますのでご了承ください。
●商品写真は印刷色のため、現物と若干異なりますので、実際の商品見本でお確かめください。